

## 天理市立柳本小学校

## 1年生が黒塚公園「ボランティア掃除」

今週末、黒塚公園で柳灯会が行われます。台風の影響で少し天気が心配ですが・・・  
そこで6年生と柳本小学校教職員が書いた「願い」や「将来の夢」も、ろうそくに灯され、黒塚公園一帯が幻想的な雰囲気となり、優しさと温かさに包まれます。

春には満開の桜で新入生を温かく迎えてくれた黒塚公園の木々も、9月になり秋の声を聞くと、公園内はすぐに落ち葉の海となってしまいます。

先般、6年生にボランティアを募ったところ、6-1の有志がお昼休み、黒塚公園の落ち葉の掃除をしてくれました。

それを知ってか、今日は1年生がボランティアを申し出て、お昼休みに落ち葉の清掃に取り組んでくれました。「むっちゃ、楽しい!」「こんなに集まった。」「もっとやりたい」1年生は何をするのも楽しそう・・・

たまたま通りかかった人が「何年生がやってくれてるの?」「えっ!1年生がやってくれてるの?」「すごいね。ありがとう。」と言ってくれました。「誰かに感謝されること」「地域の役に立ったこと」はとてもうれしいことですね。

ボランティア活動は、地域や社会をよりよくしていくことに役立つだけでなく、活動する自分自身も豊かにしてくれる力を持っていると思います。6年生の成長を願い、種を蒔いたら、「優しさの連鎖」が生まれました。

6年生がやってくれたことは、どんなに小さな一歩かはわからないけれど、その活動によって生まれるものが、必ずあるということを確認しました。

誰かのためになることをする。そのことが誰かの笑顔につながる。こんなに素敵なことって無いと思います。

そして、その優しさは連鎖し、広がるものだと信じています。

誰かに優しくされたら、人はだれだって嬉しい気持ちになります。普段よりも人にもっと優しくなるかもしれません。こんな風にして優しさは輪になって、連鎖して、無限に広がっていくのです。

ボランティア活動はこの「優しさの連鎖」を生み、そして広げるきっかけになると信じています。誰かのために何かしたいなって感じた時に、「勇気を出して一歩踏み出せる人」がちょっとでも増えたらいいなと思っています。

優しさが連鎖する地域づくりを目指し、そんな地域への「小さな一歩」を子どもたちが大切にしてくれたらうれしいです。

